



市立銚子高 市立第一中 10月14・15日「第17回東日本学校吹奏楽大会」金賞受賞
 (写真は市立第一中学校吹奏楽部のみなさん)

主な内容

- 一般質問……………2～4面
- 各委員会の審査状況など……………5・6面
- 議員研修会……………7面
- 委員会行政視察……………7面
- 12月定例会開催予定……………7面
- 議案等審査結果……………8面

《9月定例会》

一般会計補正予算など可決

9月市議会定例会は、9月4日から9月27日までの24日間の会期で開催しました。

この定例会では、市長から提出された議案26件のうち、決算認定および利益処分に係る議案を除く議案17件、議員が提出した発議案1件について慎重に審査を行った結果、すべて原案のとおり可決または同意しました。

なお、市の行政に対する一般質問は、9月13日・14日・15日の3日間にわたり行われ、活発な質問が行われました。

一般質問



政務活動費ゼロの会

工藤 忠男

問 銚子ジオパーク推進協議会は、市内の様々な分野の団体が集まった組織であり、一層の地域振興を図るため、それぞれの団体間での連携が必要と思いますが、見解を伺います。

答 銚子市としては、次の再認定審査を目指してさらなる連携と協働が進むよう、構成団体の活動状況やニーズに応じたコーディネートをするることにより、新たなジオパーク活動の創出につながるよう積極的に支援していきたいと思います。



屏風ヶ浦

問 銚子版DMOのスケジュールの中で、空き店舗、空き家の改修によりカフェや休憩所などの整備に向けたプランの作成とありますが、どの地域を想定しているか伺います。

答 地域を含めた具体的な事業内容の決定は、今後銚子市観光協会と関係者の間での議論や調整を経た後になると思いますが、当初申請を予定していたところは、外川地域です。



市民クラブ

地下 誠幸

問 崖崩れによる土砂災害防止のため、今後、市で施工を要する急傾斜地についてどのような対応を考えているか伺います。

答 市内土砂災害特別警戒区域42か所のうち、急傾斜地崩壊危険区域に指定されていない30か所を対象として現地調査を行いました。その調査結果を踏まえ、急傾斜地の指定の地理的要件を満たしている箇所の区域指定に向けて、引き続き県と協議してまいります。

問 市立幼稚園は、就学前児童数の減少により、現在の春日、本城、海上、豊里の4園体制から、本城、豊里の2園体制にするとのことですが、今後の市立幼稚園のあり方についての方針を伺います。

答 これまで市立幼稚園が培ってきた役割を継続していくためには、ある程度の園児数を確保して運営をしていくことが望ましいと考え、平成32年度から2園とすることに決定しました。



リベラル

加瀬 庫藏

問 今年7月の市民説明会において、市の財政は依然厳しい状況との説明があり、さらなる行財政改革が必要とのことですが、今後は歳出削減ではなく歳入を増やす取り組みを強化する必要があると思います。市長の見解を伺います。

答 歳入確保策としては、市税などの徴収強化、ふるさと納税の推進や市有地の売却などに取り組み、また大きなビジョンとして掲げている洋上風力発電の実現による税収増など、新たな歳入確保策に取り組んでいきたいと考えています。



問 期日前投票所をショッピングセンターに増設することについて、市選挙管理委員会の見解を伺います。

答 期日前投票所を増設する場合は、現在の市役所2階会議室に加えて設置することになるため、二重投票防止策としてのネットワーク構築や、係員の人員確保の課題も大きく、これらを解決する必要があると考えています。



リベラル

宮内 和宏

問 地域医療においては、機能分担、役割分担等が明確にされていることが大切であると思います。銚子市における医療連携の現状において、課題とされるものは何か伺います。

答 地域包括ケアシステムの構築には、機能の異なる医療機関の連携が重要です。在宅、介護施設、医療機関を結び、地域包括ケアシステムを構築する体制づくりが大きな課題であると考えています。



問 新たに入居募集をしない政策空き家について、防犯、防災、環境上、早期の解体撤去が妥当と思われる住宅に対しては迅速な対応を望みますが、現段階での見解を伺います。

答 三崎団地では平成30年度に集約事業が完了する予定で、空き家となった住宅を計画的に解体してまいります。他の政策空き家では、今後退去や集約により増加する空き家を団地ごとに解体するための計画の検討を進めてまいります。

一般質問



銚子元気クラブ
石上友寛

問 今年の10月から子どもインフルエンザ予防接種への助成を開始することですが、子育て世代にとって非常にありがたいことだと思います。今後の市民への周知方法について伺います。

答 対象者へのチラシ配付、健康づくり課と子育て支援課窓口へのチラシ設置、医療機関へのポスター掲示、広報ちょうし、ホームページへの掲載やラインによる情報発信を行います。チラシは乳幼児健康診査実施時や子育て広場、また幼稚園、保育園、小・中学校を通じて配付します。



問 地方創生推進交付金を活用して推進中のヘルスツーリズム事業において、経済産業省によるヘルスツーリズムの認証取得の見通しについて伺います。

答 NPO法人では、経済産業省関東経済産業局から年内にスタートするとの見解をいただいております。これまで各種マニュアルや資料を整えていますので、高い確率で取得できると考えています。



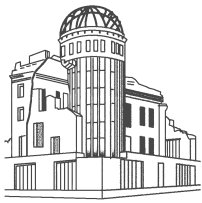
日本共産党
笠原幸子

問 国民健康保険事業は来年度から広域化となり、運営主体が市町村から都道府県に移管となりますが、今後の保険料賦課について、市長の見解を伺います。

答 県から示された標準保険料の試算額に、市町村が独自に行っている保健事業の経費を加えますと、本市は1.9%上がるという見込みで、さらに激変緩和措置の3つのパターンを考慮した場合、保険料は5.8%、6.8%、7.3%上がる試算になるため、料率の改定、値上げは避けられないと考えています。

問 市として平和教育、平和事業の充実についてどのように考えるか伺います。

答 現在広島への中学生派遣、原爆被災写真展の実施、また原爆の日の際の周知や平和事業の後援、平和首長会議への加盟などを行っており、今後はこれらの事業を継続し、新規事業があれば、その実施を検討したいと考えています。



市民クラブ
大野正義

問 西部地区の中学校再編は、第五中学校、第六中学校、第七中学校を統合し、平成33年4月より第五中学校の場所に開校することですが、10年、15年後の未来を考えた、中学校の統合をストップすることができないか伺います。

答 西部中学校の再編は、これまで教育委員会が慎重に検討を重ね、また協議を行い、平成33年4月開校を決定したものです。市長としては保護者などからの疑問や心配の声に答えながら丁寧に進めることを前提に、学校再編について教育委員会の決定した方針を尊重し、予算措置をしていきたいと考えています。



問 今年度のふるさと納税の目標額について伺います。

答 今年度の目標額は2億円で、8月までの累計額は、昨年度を若干上回っている状況です。



市民の会
広野恭代

問 土曜一日保育は、半日預かりなので仕事復帰することができない方、起業されている方、ダブルケアをされている方などのニーズがあり、必要であると考えます。今後アンケート調査を実施すると聞いていますが、進捗状況について伺います。

答 年内に実施する予定で事務を進めており、対象は第二保育所から第四保育所に通所する児童の保護者約300人程度を想定しています。内容は、土曜日の就業状況、利用希望や保育の場所など保護者の意向について伺い、またラインの活用や、子育て支援に対する意見や要望なども併せて伺う予定です。

問 AED(自動体外式除細動器)設置場所の周知方法について伺います。

答 設置場所145か所の情報は、消防本部や千葉県のホームページに掲載されており、また救急講習や健康まつりなどのイベントにおいてPRを実施しています。



一般質問



海風の会

池田 健一

問 第3卸売市場の高度衛生管理化にあたり、過去の教訓から利用者の声を聞く必要があると考えます。仲買人の方々も「銚子漁港高度衛生管理検討協議会」に加わり協議をしているとのことですが、その状況について伺います。

答 第3卸売市場を高度衛生管理化するに当たり、昨年度に協議会が3回開催され、施設整備のあり方等について検討されました。その協議会の委員には、漁協役員のほか、水産加工業者、仲買人、行政関係者も加わり、多方面からの意見が出されました。



問 観光DMOは銚子市観光協会が中心となり事業を展開していくと思いますが、今後の見通しについて伺います。

答 事業は始まったばかりで、銚子観光の地域性や現状、観光客のニーズの把握などの調査事業に取り掛かる段階です。今後はその結果や観光事業者との意見交換などにより、観光協会が中心となり、DMOを構築していくことになりそうです。



公明党

加瀬 栄子

問 防災に関する市民への発信が十分でなく、不安に感じていると声をよく聞きますが、このことについて市長はどう思われているか伺います。

答 市民の生命、財産にかかわる防災に関する情報は大変重要です。防災に関する情報は市のホームページ、隣組回覧などで、また災害の情報は、防災行政無線や防災・防犯メールなどで発信しています。今後も市民が不安を感じないように、適切に情報発信をしていきます。

問 認知症は早期発見が大切であると感じています。認知症サポーターの人数と役割について伺います。

答 認知症サポーターの人数は、今年8月末現在で3千686人です。役割としては、認知症を正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人や家族に対して温かい目で見守ることです。地域で認知症の人が困っていたら声をかける、さりげなく手伝ったりすることがサポーターの役割です。



日本共産党

田中 努

問 海抜表示板について、今年度が設置場所の見直し年度とのことですが、現状と見直しの内容について伺います。

答 現在、市内300か所に海抜表示板を設置しており、今年度が契約更新年度であることから、50か所を増設し350か所にする予定で事務を進めています。見直しに当たっては、海抜が高い既存の設置箇所からの移設も含め、津波浸水想定区域や洪水浸水想定区域など、海抜の低いところへの設置を優先したいと考えられています。



問 就学援助の支給基準は生活保護基準に対して何倍かなどの基準があるのか伺います。

答 個々の家庭の状況等もあり、所得収入額で認定基準を示してはできません。認定基準の収入額の明示で申請をあきらめることがないよう配慮したため、今後も引き続き制度の周知に努め、相談体制の充実を図っていきます。



おもいやり

尾辻 廣

問 地球温暖化対策として、双葉小学校では6年間にわたって、また流山市では学校等の公共施設をはじめ家庭においても「グリーンカーテン」に取り組んでいます。このような活動に対する支援について、見解を伺います。

答 市では環境保全活動に取り組む団体等に、平成20年度から平成28年度まで、のべ37団体に211万4千円の補助金を交付しており、引き続き補助金の有効活用を図るため、「グリーンカーテン」を設置している環境保全活動を行う団体等と連携し、また支援していきたいと考えています。

問 文化会館について、10年、15年後を見越した維持補修が必要と思いますが、見解を伺います。

答 来年度、建築基準法に基づく特殊建築物の定期報告制度に関する調査を実施し、この調査結果を総合的に判断し、今後の方針を決めていきたいと考えています。



文化会館

各委員会の審査状況

総務企画委員会

9月21日に委員会を開催し、議案10件について審査しました。
主な質疑は、次のとおりです。

問 行政組織再編による課制への移行に伴い、国・県における会議などにおいて、これまで部長の肩書であったものが課長になることで、対外的な問題などはないか、伺います。

答 部制から課制への移行により、部長が課長になることによる影響については、銚子市の組織体系が変わったというところを、丁寧に説明すれば、理解していただけるのではないかと思います。

また、特に重要な要望事項などについては、市長、あるいは副市長が率先して対応したいと考えています。
問 行政組織の再編にあたり、産業3課について、これまで

部長が3課の意見集約など調整的な役割を担っていたと思われるが、今後はその役割を誰が担うのか伺います。

答 産業3課の農産課、水産課、観光商工課については、地域の活性化の面で非常に重要なため、3課を1課にまとめるのではなく、現行の3課のまま残すことになりました。そのとりまとめについては、まずそれぞれの課が話し合い、その上で市長、副市長が調整を行っていきたいと考えています。

問 青年館を町内会に譲渡したあとの用途について、町内

会が自由に変更できるのか、伺います。

答 譲渡後の用途変更については、市の青年館は公共施設等総合管理計画において、町内会と協議のうえ、譲渡または廃館を検討するとしています。町内会との協議で、このまま青年館や地区集会所として利用していく意向がある町内会に対して譲渡することになります。

改修費補助金を支出する関連も踏まえ、例外規定は設けませんが、譲渡契約書の中に、現時点の案では、譲渡後10年間は、青年館、または地区集会所として使用するという内容の規定を盛り込む予定です。

教育民生委員会

9月20日に委員会を開催し、議案4件について審査しました。
主な質疑は、次のとおりです。

問 平成29年度一般会計補正

予算の、老人福祉費補正に係る、訪問介護利用料負担軽減費について、制度の内容について伺います。

答 障害福祉サービスを利用している方が65歳に到達した場合、介護保険サービスの利用が優先されることにより、障害福祉サービスから介護サービスの利用に変更することになるため、介護サービスの1割または2割の自己負担が発生することになります。

そのため、低所得であり、障害福祉サービスのホームヘルプサービスを自己負担なしで利用していた方が、介護サービスの訪問介護等の利用を控えることがないよう介護サービスの自己負担相当額を助成金として支給し、その継続的な利用の促進を図るもので、銚子市訪問介護等利用者負担額助成要綱に基づき、実施しているものです。

問 児童福祉費補正に係る、子ども医療費助成のシステム

改修の内容について伺います。
答 平成30年4月1日から、子ども医療費助成の対象年齢を18歳まで拡充し、所得制限の撤廃を実施するための改修です。

主なシステム改修の内容は、子ども医療費助成の対象年齢を18歳に達する日以後の最初の3月31日までとすることにも、中学校を卒業した15歳以上の方で、自身の収入及び婚姻などで扶養を外れた方は対象除外となるため、その対象者の抽出、出力など必要な機能を追加しようとするものです。



問 教育費補正に係る就学援助費について、支給単価の改正および援助内容について伺います。

答 支給単価については、小学校入学者一人当たり2万1300円の増額により4万6000円に、中学校入学者一人当たり2万3千8500円の増額により4万7千4000円に改



銚子市役所

正されます。

主な援助内容については、学用品費、通学用品費、新入学児童生徒学用品費等、校外活動費・通学費、修学旅行費、学校給食費、医療費です。

産業建設委員会

9月19日に委員会を開催し、議案3件について審査しました。

主な質疑は、次のとおりです。

問 ごみ処理施設費について、清掃センターにおける爆発事故と、それに伴う修繕工事の内容、また今後の対応策について伺います。

答 爆発事故の内容としては、焼却炉投入口付近でカセットボンベが爆発したもので、爆風と熱による破砕ごみ供給コンベアの変形などの損傷を修繕するものです。

今後の対応策として、市民向けには、カセットボンベを可燃ごみに混入せず、不燃ごみとして出させていただくよう強調したチラシを作成し、隣組回覧をしたほか、清掃センターにおいては、モニターで

の監視を徹底するよう指導していきます。

問 水産業振興費150万円の減額と、農業振興費230万円の増額の内容を伺います。

また、銚子市の基幹産業である農水産業のまつりを、合同で開催できないか伺います。

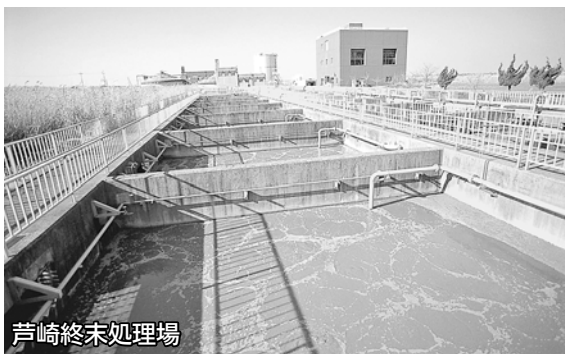
答 当初は、水産まつりと農産まつりを合同で開催する予定であったため、水産振興費に570万円の予算を計上していましたが、今回それぞれ単独開催することになったため、水産まつりとしては、会場設営費、広告宣伝費、巡回バス借上料等で、420万円の支出を見込み、当初予算から、残りの150万円を減額したものです。一方、農業振興費には、農産まつりに係る経費として、会場設営費、広告宣伝費等で230万円を計上したものです。

今年、農水産業のそれぞれの事情により、合同で開催することができませんが、農水産業の振興にあたり、再び合同で開催できるよう、市として最大限の調整、努力をしたいと考えます。

問 芦崎終末処理場改築更新工事を日本下水道事業団へ委

託する理由について伺います。
答 日本下水道事業団は、地方公共団体が出資して運営する地方共同法人であり、下水道事業を行うため、地方公共団体の支援・代行を主たる業務として設立された団体であり、地方公共団体に代わり多くの処理場や施設の建設を行っています。

芦崎終末処理場の改築更新には、土木・建築・機械・電気・化学等の広い分野での専門の技術と知識を持った技術者が必要であり、同事業団は、これらの最新の技術や経験を有しているため、委託をするものです。



芦崎終末処理場

決算特別委員会を設置しました

委員 (◎委員長 ○副委員長)

◎釜谷藤男 ○石上友寛 ○加瀬栄子 笠原幸子 鎌倉金 宮内和宏 大野正義
尾辻 廣 根本 茂 石上允康

日程

・10月31日(火) 説明 ・11月1日(水) 質疑、討論、採決

付託議案

- 議案第16号 平成28年度銚子市一般会計歳入歳出決算認定について
- 議案第17号 平成28年度銚子市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について
- 議案第18号 平成28年度銚子市水道事業決算認定について
- 議案第19号 平成28年度銚子市病院事業決算認定について
- 議案第20号 平成28年度銚子市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について
- 議案第21号 平成28年度銚子市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について
- 議案第22号 平成28年度銚子市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について
- 議案第23号 平成28年度銚子市介護保険予防支援事業特別会計歳入歳出決算認定について
- 議案第24号 平成28年度銚子市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定について

※上記付託議案は、同委員会において認定および可決されました。平成29年12月定例会において、委員会委員長報告、質疑、討論および採決が行われます。

議員研修会

10月24日(火)に成田市で平成29年度千葉県北総地区市議会正副議長会議員研修会が行われ、本市からは13人の議員が参加しました。

当日は角谷浩一氏が講師として招かれ、「政局の行方」と題して講演が行われました。



講演する角谷浩一氏

議員派遣・行政視察

閉会中、総務企画委員会および産業建設委員会では行政視察を行いました。

視察先および内容は次のとおりです。

総務企画委員会

【10月4日～10月6日】

◎福島県福島市

・福島市地域公共交通網形成計画について

◎山形県天童市

・ふるさと納税について

◎山形県山形市

・山形市市民防災センターについて

産業建設委員会

【10月17日～10月19日】

◎京都府宇治市

・宇治市観光振興計画推進事業について

◎奈良県天理市

・テレワークセンターによる雇用創出と地域産業の活性化について

◎奈良県奈良市

・新奈良町にぎわい構想を活かしたまちづくりについて

市議会を傍聴してみませんか

9月定例会の傍聴者数は、延べ49人でした。



議事堂傍聴席

12月 定例会開催予定

12月

▼29日(水) 本会議(開会)

12月

▼1日(金) 本会議

▼8日(金) 本会議(一般質問)

▼11日(月) 本会議(一般質問)

▼12日(火) 本会議(一般質問)

▼13日(水) 教育民生委員会

▼14日(木) 産業建設委員会

▼15日(金) 総務企画委員会

▼21日(木) 本会議(閉会)

※日程は変更する場合があります。

編集後記

今年はまだ我が家の食卓に「サンマ」はのぼらない。銚子の秋の味覚といえば「サンマ」。市民でいながら旬の「サンマ」が食べられない状況だ。今年の「サンマ」は全国的にも記録的な不漁で、銚子港での初水揚げが昨年より17日遅く過去20年で最も遅い異例の事態であるようだ。

「サンマ」は塩焼き、お刺身、三枚おろしにした身を味噌や大葉、ネギで叩いたなめろう、イタリアン風にトマトパスタと色々アレンジして色んな料理に変身する。

サンマの心配をする中、「第5回銚子さんまマラソン」が開催された。今年の出場者は3千222人。サンマが不漁でいわしマラソンになるのではないか?と巷の噂もあったが、さんまマラソンの名のごとくランナーに炭火焼「サンマ」が振舞え、本当に良かった。関係者の努力の結果であり、銚子人の底力を感した。来年も期待したい。

副委員長 広野恭代

9月定例会議案等審査結果一覧

		議案等名・議決結果																	
		第1号	第2号	第3号	第4号	第5号	第6号	第7号	第8号	第9号	第10号	第11号	第12号	第13号	第14号	第15号	第25号	第26号	発議案第1号
◎議員の並びは議席順です。																			
◎会派名																			
共産＝日本共産党																			
海風＝海風の会																			
銚元＝銚子元気クラブ																			
公明＝公明党																			
政務＝政務活動費ゼロの会																			
リベ＝リベラル																			
市ク＝市民クラブ																			
おも＝おもしろ																			
市会＝市民の会																			
○＝賛成																			
×＝反対																			
議＝議長																			
(議長は原則採決には) 加わりません。																			
議員名	会派	可決	可決	可決	可決	可決	可決	同意	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決
田中 努	共産	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
笠原幸子	共産	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
池田健一	海風	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
石上友寛	銚元	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
加瀬栄子	公明	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
桜井 隆	公明	議	議	議	議	議	議	議	議	議	議	議	議	議	議	議	議	議	議
工藤忠男	政務	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
鎌倉 金	リベ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
宮内和宏	リベ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
加瀬庫蔵	リベ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
大野正義	市ク	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
尾辻 廣	おも	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
釜谷藤男	市会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
広野恭代	市会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岩井文男	市ク	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
根本 茂	市ク	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
地下誠幸	市ク	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
石上允康	市ク	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
宮内昭三	市ク	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○